

吉野川市

議会だより

みんな来て見て
▲ 私たち
の**新体育館**



ピカピカの体育館
キラキラの笑顔



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会 HP は
こちらから確認!

令和3年12月議会定例会

委員会審査	2
審議結果一覧	4
ここが聞きたい	5
代表質問	6
一般質問	8
クイズ	12

総務常任委員会

◇市長提出議案5件を審査

●令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第8号)について

問

現在、市内に9カ所ある資源化ごみモデル集積所は、多くの方から「もっと数を増やしてほしい」との要望が寄せられているが、今後の増設や拡張の予定は。また、分かりやすい愛称を募集してはどうか。

答

現時点では集積所の増設予定はないが、今後の利用状況を踏まえ、柔軟に取り組んでいく。
愛称募集については、集積所の多様な利用方法の可能性を模索しながら、段階的に取り組んでいく。
使用済み歯ブラシの回収については、すでに回収事業を実施している大手メーカーのリサイクルプログラムに応募しており、メーカーの承認があり次第、広報誌に掲載後、回収ボックスを設置する予定である。



山瀬公民館に移設予定の
山瀬地区資源化ごみモデル集積所

●令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第9号)について

問

債務負担行為を設定する理由は。

答

新ごみ処理施設については、DBO方式により運営も含め一括発注する予定であり、債務負担行為の設定が必要となる。

問

市民の方を雇用し、建設にあたって市内業者を活用することは可能か。

答

要求水準書に、地元雇用に配慮、資材発注、工事等においては積極的な地元活用を提案することを明記している。

また、総合評価方式での発注を予定しているため、可能な限りそのような審査項目を盛り込んでいきたい。

問

112億3000万円という限度額は、本市の年間予算の55%にあたる。19年間とはいえ、とてつもない借金を抱えることとなる。コンサルタントが算定した額だと思うが、職員自らが適正な判断のもと、年度ごとに慎重に執行し、支出予定額を切り詰めてもらいたいと思うが、限度額の根拠は。

答

100t未満の焼却施設の契約実績をもとに、本市の施設能力を当てはめた推定額、能力を問わず契約実績から算定した額、さらには業者見積を精査し算定した額など、他都市の事例なども含め、建設費と運営費をそれぞれ個別に算定し、合算した。あくまで算定上ではあるが、設計・建設費59億7500万円、運営費52億5500万円であり、合計額を限度額としている。

なお、要求水準書は、環境省の手引きをもとに学識経験者の助言も受け、オーバースペックにならないよう、本市にとって身の丈に合った内容としている。

問

19年間にかかる一般財源は約57億円とある。

現在、中央広域環境施設組合に約6億円の負担金を毎年支払っており、今までどおりだと15年間で約90億円必要だと思うが。

答

新施設では、年間約3億円の削減を目指しており、15年間で約45億円の削減となる。施設の維持管理を適切に行うことにより、できる限り長く使用し、将来にわたりさらなる削減を目指したい。

文教厚生常任委員会

◇市長提出議案2件を審査

●令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第8号)について

問

地域介護・福祉空間整備等補助金は、介護施設への補助金とのことだが、希望する施設が手を挙げるのか。

答

補助金は上限773万円であり、自己負担も生じることから、施設が手を挙げてから補助対象となる。

問

希望する施設が多い場合はどうなるのか。

答

県担当者に書類を提出後、国が協議し、対象事業所を精査し内示を行う。

問

アメニティセンタートレーニング室に券売機を導入することによって、利用方法はどのように変わるのか。また、周知方法は。

答

これまででは事務所窓口で使用申請書を記入いただき、使用料は指定管理者の職員が現金で収受していた。

券売機の導入により、券売機で使用券を購入し、申請書に添付して窓口へ提出した後、利用していただく。

利用方法の変更については、窓口で案内し、施設掲示板、ホームページを活用し周知を行う。



アメニティセンタートレーニング室

産業建設常任委員会

◇市長提出議案3件を審査

●吉野川市鴨島駅前広場等条例制定について

問

車の通行ルートの安全対策について説明を求める。

答

ロータリーは、右回り一方通行で、これまでのように、駅東側から直線的に駅西側への通行はできない。また、旭通りを含めた駅西側から中央通りへ、右折での進入は禁止となる。

路側帯には送迎車の乗降スペースを確保するが、駐車は禁止としている。

通行方法については、広報紙、ホームページ、ケーブルテレビなどで周知啓発に努めたい。

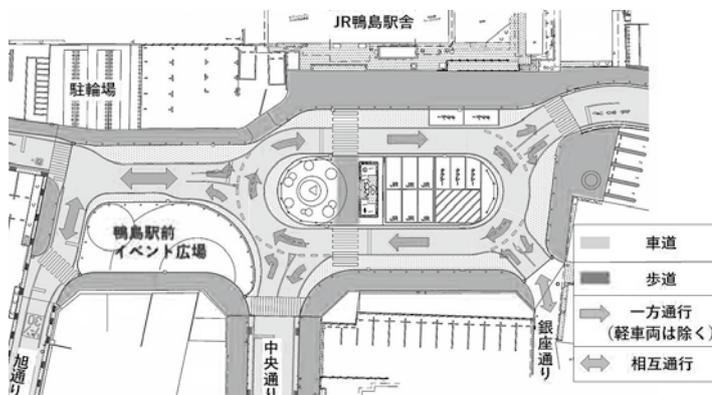
問

地域のスクールガード、青色パトロール、自治会、警察と連携しより一層の安全対策に配慮をいただきたい。

また、こども園、小・中学校にはマチコミなどを利用して周知してほしいか。

答

こども園、小・中学校にも周知し、十分安全対策に配慮していきたい。



整備後、一方通行になる鴨島駅前ロータリー

問

駐車料金はどのように管理するのか。また、旭通りから出てくる場合の一時停止線がはつきりしないため違反する車両がよくあるが、工夫して安全走行ができるようにする考えは。

答

自動車駐車場2カ所に前金制の券売機を設置し、指定管理者に管理していただく予定である。

旭通りについては、警察と協議のうえ停止線、横断歩道等を配置しているため、変更することはできない。

ないが、通行方法にできるだけ慣れていただけよう、さまざまなメディアをおして十分に周知していきたい。

問

駅前広場の完成と指定管理開始の時期は。

答

現在、自転車置き場等はすでに使用しているが、令和4年3月議会において指定管理者の指定議案を提出するため、令和4年4月1日以降となる。



完成に向け着々と工事が進む鴨島駅前

問

令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第8号)についてふるさと納税推進費が大きく増額となっているが、取り組み状況は。また、令和4年3月までの見通しは。

令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第8号)についてふるさと納税推進費が

大きく増額となっており、取り組み状況は、令和4年3月までの見通しは、

問 山川町馬見尾地区の市道は、山腹崩壊により現在も通行止めとなっており、周辺地



「リーゼント刑事」の愛称で親しまれる秋山博康さん（吉野川市ふるさと大使）

答 11月末現在の寄付金額は約2900万円、寄付者数は3532名で、昨年同時期と比較して約30%の増加であり、とうもろこしの「甘々娘」が好評である。

また、新たに楽天ポータルサイトを追加し、今年度は8事業者から新たに返礼品を登録するなど事業の推進に努めている。

今後は登録事業者や新たな商品を増やすなど、さらなる充実を図るとともに、11月に創設された「吉野川市ふるさと大使」を活用するなどして返礼品のPRを図ってきたい。



早期の復旧・対策が求められる山川町馬見尾地区の市道

域の方には大変不便な状況が続いているが、どのような周知を行っているのか。

答 8月23日の山腹崩壊後、直ちに通行止看板を設置し、周辺3自治会各戸に山腹崩壊の発生状況および通行止の案内文書を配布した。

その後、現地確認を進めたところ、対策工事の完成および通行止解除までには長期間を要するため、10月末に再度3自治会各戸へ、今後の予定と迂回路図面を配布している。また、現場周辺にも看板を設置し、周辺地域を含めた道路利用者への周知も行っている。

令和3年12月議会定例会 審議結果一覧

	議 案 名		結 果
報 告	報第19号	専決処分の報告について（和解について）	報 告
条 例	議第47号	吉野川市鴨島駅前広場等条例制定について	原案可決
	議第48号	吉野川市交通安全対策審議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第49号	吉野川市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
予 算	議第50号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第8号）について	原案可決
	議第51号	令和3年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
	議第55号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決
	議第56号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第9号）について	原案可決
	議第57号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第10号）について	原案可決
その他	議第52号	吉野川市鴨島児童館の指定管理者の指定について	原案可決
	議第53号	吉野川市美郷物産館の指定管理者の指定について	原案可決
	議第54号	教育委員会委員の任命について	同 意
意見書	発議第10号	国立病院の機能強化を求める意見書について	原案可決

こじごが聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(QRコードを読み取れば、会議録が確認できます。)



12月議会定例会では9名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

岡田 晋 (吉野川政友会いろは)

- 令和4年度予算について
- 本市の町おこしについて
- 学校給食について
- 公共トイレの整備について
- 市道の県道への格上げについて
- スクールバスの活用について

一般質問

相原 一永

- 新たな教育環境の活用と教員の活用力の向上について
- 新型コロナウイルス感染拡大における女性の負担軽減と生理の貧困について
- 大規模災害時のトイレ対応について

岡田 光男

- インボイス制度について
- 気候変動に対する本市の取り組みについて
- 太陽光発電について
- 農業振興について

近久 寛

- 市民の健康増進について
- 向麻山公園山頂崩落について
- 犯罪被害者等支援条例について

栗原 五男

- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 不審者侵入対策について
- 成人式の予約状況について
- アリーナの使用状況について
- 新型コロナウイルスによる市内経済への支援策について
- ふるさと納税について

枝澤 幹太 (薫風会)

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 新ごみ処理施設について
- 災害時の危機管理について
- 未来を担う子供達について

岸田 益雄

- エイジフレンドリーシティ構想について
- 情報通信インフラについて
- 鴨島駅前周辺整備について
- 学校運営協議会について

阿佐 勝彦

- 脱炭素社会づくりについて
- ごみの減量化について
- 新規就農者育成総合対策について

谷田 憲二

- 本市における各種行政手続き等での押印見直しについて
- 議会運営等におけるDX化の推進について



吉野川政友会いろは
岡田晋

問

令和4年度予算において、市民生活に欠かせない道路・防犯・交通安全施設に重点配分しては

答

厳しい財政状況ではあるが、優先的に確保する

問

市民の皆さんからお聞きする事の中で一番多いのは、道路の舗装が傷んで水たまりが出来たり、穴が開いている対策、続いて防犯灯、ガードレールやカーブミラー、そして道路標示についてであり、これらは、

市民生活に特に密着しており、日々の日常生活にとっても大切な事柄である。

そこで市民を守る観点から、市民生活に不可欠な道路や防犯・交通安全施設の維持補修費に重点配分しては。

答

厳しい財政状況ではあります。市民の皆様は「安全・安心」な日常生活に欠くことのできない、市道の維持修繕や防犯・交通安全施設の整備等の予算につきましては、優先的に確保する方針であり、当初予算編成において、最大限配慮したいと考えている。

【その他の質問】

問

吉野川を活用した町おこしとして、「鴨島運動場」や「江川湧水源ふるさとの森」をキャンプ場に活用しては。

答

「鴨島運動場」はトイレがないので難しいが、「江川湧水源ふるさとの森」はトイレや水道が整備されている上、木々の連なる森もあるためキャンパーにとつては良い環境です。キャンプ場として開放できるように検討する。

問

学校給食に児童生徒の声を反映できる仕組みを作っては。またお米や野菜などの食材に本市地場産品をより多く使用しては。

答

今年度中に各小中学校一学年を対象にしたアンケートを行う。今後は、野菜類についても、麻植郡農協に協力をいただき地場産品をより多く使用できるよう工夫する。



おいしい給食が食育の生きた教材となる

問

公共トイレの設置状況は。また、阿波川島駅、西麻植駅など下水道の整備が完了した箇所に簡易トイレの整備を行っている。

答

今年度中には、市長自ら応募した前澤友作氏の寄付金を活用し阿波山川駅と高越山の中ノ郷地区に簡易トイレが設置され、公共トイレは28カ所から30カ所となる。阿波川島駅、西麻植駅の公共トイレのあり方については阿波山川駅での効果を検証し検討する。

問

川島高校南から西麻植駅までの県道「川島西麻植停車場線」で一部が市道となっているが、県道として格上げ要望をしては。

答

西麻植駅から徳島病院入口までであった県道「敷地西麻植停車場線」を川島高校南の神山川島線まで延ばす格上げ要望を平成8年度に行い、県に移管されたが一部移管できなかった部分がある。過去の資料を調査し県担当部署と協議を行い格上げに向けた対応策を検討する。

問

スクールバスを活用して地域住民の混乗化を図ったり、学校行事にも活用しては。

答

混乗化により地域の方の参加が容易になる反面、乗車人数に限りもあるなどの課題がある。他の市町を参考に、学校行事への活用についても研究する。

問

新型コロナウイルス感染症対策の現況と今後のワクチン接種への考えと取り組みは

答

感染症の発症および重症化予防のため、ワクチン接種率の向上、推進に取り組んでいる

えだざわ
枝澤 幹太
みぎた
薫風会



問

国内の新型コロナウイルス感染者は12月4日現在172万人余、死亡者18万人余となっているが、マスク着用、手洗い、うがいの徹底、3密回避などの地道な取り組みにより9月末から感染者の減少に繋がっている。また、新型コロナウイルスの接種が進んだことも大きな要因と考えられるが、市内の接種率の現況および未接種者や3回目接種への考えと取り組みは。

答

11月29日時点の接種率は、1回目接種済者85.97%、2回目接種済者85.28%となっている。また、12歳から15歳の中学生は、1回目接種済者65.61%、2回目接種済者63.50%となっている。12歳の誕生日を迎えた方には、接種券を自宅に送付しており、接種希望者は市内2カ所の医療機関で受けられる体制である。3回目接種は、2回目接種完了から原則8カ月以上経過後に

接種することとしており、18歳以上の2回接種完了者に順次接種券と案内を送付している。接種を行う医療機関については、現在医師会と調整を行っている。第6波が必ず来るこの危機感を持ち、気を緩めることなく、引き続きマスク着用や手指消毒、3密回避、事業所および施設における衛生管理など、基本的な感染予防対策を徹底していただくよう周知していく。

問

ワクチン3回目接種の課題と対策、また、接種率向上の方策は。

答

危機管理の観点から、今後感染状況が切迫し、3回目接種の前倒しが必要となれば迅速に対応できるように対策する。小児への接種を行うとされた場合も、速やかに開始できるように事前に関係機関と接種体制確保に係る協議を進める。接種率向上策として、接種時期に応じた接種券の発送による

予約の分散、コールセンターの体制強化、オンライン予約サポート体制の強化など、改善策を検討する。

【その他の質問】

問

近年、台風の大規模化、線状降水帯の発生による集中豪雨、土砂災害、大地震など、災害時の危機管理が懸念されているが、危機管理マニュアルの現況と、避難場所の安全確保は。

答

職員初動マニュアルや避難情報判断・伝達マニュアルを定め対処している。避難場所については、地域防災計画改訂時に見直しを行い、防災ハザードマップを送付し周知を図っている。

問

新ごみ処理施設の進捗状況は。

答

昨年度から実施していた生活環境影響調査を終え、都市計画の変更、造成工事に係る設計など、令和7年の完

成を目指しさまざまな準備を進めている。

問

停留所に車が突っ込み多くの死傷者がでるといふ痛ましい報道があったが、通学路の安全対策は。

答

各校とも年度当初に交通安全教室を開催し、児童生徒の交通安全への関心や意思の向上に努めている。

また、ボランティアのスクールガード177名が、通学路の巡回や危険箇所の監視を行うなど安全確保に努めている。



交通指導員やスクールガードが子どもたちの安全を見守っている



あいはら なが
相原 永一

問 学校における生理の貧困に関する、可能な範囲の実態把握と女子児童・生徒への支援は。

答 現在、経済状況の悪化を理由として、生理用品を保健室に取りに来た児童・生徒はいないが、多感な時期の児童・生徒が声に出して援助を求めることができないことも十分認識している。

初潮指導の際、生理用品の配布・緊急に必要なになった時の対応指導を行っているが、経済的に用意ができないなどの理由で困った時は躊躇なく相談ができる体制を整えている。また、各校で実施している学校生活に関するアンケートで「生理に関して何か困っていることはないか」などの質問項目を新たに創設するよう検討する。

問 経済的理由などで生理用品の入手が困難な女子児童・生徒への対応として、先進地では生理であることを打ち明けなくても自由に生理用品が使える、プライバシーも尊重できる学校の女子トイレ個室に生理用品を配置している。

本市の教育現場への今後の支援は。

問

先進地では、女子トイレ個室に生理用品を設置しているが本市の考えは

すべての中学校で試行的に多目的トイレなどに配置する準備を整える

答 トイレに生理用品を置くことで、児童・生徒が安心感を持ち、他者に生理だと伝えなくて済むことで心と体の負担軽減に繋がる。

今後は緊急に必要なになった児童・生徒の一層のプライバシー保護に努め、すべての中学校で、衛生面に配慮しながら試行的に、多目的トイレなどに生理用品を配置できるよう準備を整え、安心して学校生活を送れるよう支援する。

【その他の質問】

問 GIGAスクール構想実現に必要な不可欠である、ICT支援員を増員する考えは。

答 教員の資質・能力の向上のため、今後ICT支援員の増員を検討する。

問 大規模災害時などに活動するトイレトレーラーの導入を推進しては。

答 すでに導入している自治体の事例などを参考に、本市としてどのような活用ができるか調査研究する。



かしだ ますお
岸田 益雄

問 エイジフレンドリーシティ構想は、超高齢化社会を見据えて、高齢者に優しいまちづくりを検証するものである。本市の多様な経験と価値観を持った高齢者の人たちが、長年培ってきた知識や経験を活かし、住み慣れた地域で自らも長寿を楽しみ前向きに、安心して暮らせる対策は。

答 ソフト面での施策は、健康面や経済面において支援が必要で高齢者を対象とする生活支援体制の構築に係る施策と、すべての高齢者を対象とする生きがいづくりや健康づくりの推進に係る施策を実施している。ハード面では、安心して住み続けられる居住環境の形成や、ユニバーサルデザインの理念に基づいた道路環境や移動手段の確保など、高齢者をはじめ、すべての人を対象とする優しいまちづくりを進めている。

また、歩道の拡張や段差解消など安全な交通環境の整備を行うとともに、交通事故を防ぐ環境整備にも取り組んでいる。

問 社会参加や雇用機会の創出など、高齢者が社会を支える側

問

エイジフレンドリーシティを
目指しては

高齢者にとって
優しいまちづくりを目指す

として経験を活かし、能力を発揮できるエイジフレンドリーシティを目指すとはどうか。超高齢化社会を目前にして、地域を支える側として活動・活躍できればその人らしくいきいき暮らせる街になるのではないか。

答 地域の高齢者が担い手・支え手となり、住み慣れたまちで元気で生活できるよう、高齢者にとって優しいまちづくりを目指す。

【その他の質問】

問 鴨島駅前周辺整備後の交通安全対策は。

答 警察と協議し、安全な通行の確保に努める。

問 学校評議委員会を解消し学校運営協議会を導入する目的は。

答 関係機関と連携し、地域の皆さまとともに一体となって子どもたちを育む学校を創造する。

問 市内ケーブルネットへの今後の対応は。

答 市民生活に関わる重要なインフラであるとして認識している。適切な運営で持続可能な経営を望む。

※1 トイレトレーラー：災害時を想定して製造された新しいタイプの移動設置型のトイレ
 ※2 エイジフレンドリーシティ：高齢者に優しい地域づくりに取り組む自治体等の国際的なネットワークで、WHO(世界保健機関)が2007年に提唱したプロジェクト



あ さ ひこ
阿佐 勝彦

答

問

新規就農者育成総合支援事業をどのように活用していくのか

関係機関と連携し制度の周知に努める

問 耕作放棄地が増加し、山林は担い手の減少が進んでいる。国が進める「新規就農者育成総合支援事業」を、本市はどのように活用していくのか。

この制度を活用することにより本市に移住し、農業に関わる方が現れるのではないかとと思う。また、林業も給付対象にし、この制度に本市独自の付加価値を付けることはできないか。

答 令和4年度からの「新規就農者育成総合支援事業」は、49歳以下の新規就農者で、日本政策金融公庫から無利子の「青年等就農資金」を借り入れた方が対象となる。公庫への償還金のうち最大1000万円を10年分割し、国と地方が支援する制度であるため、新規就農者にとって初期投資等に利用しやすいと思う。新制度について、関係機関と連携し、制度の周知や農業への人材の一層の呼び込みと定着を図っていく。

林業の新規就業者については新制度の対象外であるが、「とくしま林業アカデミー」という制度を活用することで、試験費用・入学金・入学後

の研修費用が無料となるため、周知などを通じて林業従事者の拡大を支援していく。

本市独自に付加価値を付けることについては、まず新制度の活用状況を見極めながら考えていく。

【その他の質問】

問 脱炭素社会への本市の考えは。また、山林資源を活用しては。

本市では、市民の皆さまにもご協力いただき、ごみ減量化や資源化などを進めている。

山林資源の活用については、先進地の取り組みなどを参考に調査研究していきたい。

問 新ごみ処理施設での脱炭素への取り組みは。また、資源化

ごみモデル集積所を増設する考えは。

答 施設に採用する機器類は、省力・省エネルギー化を図ったものを選定し、焼却時に発生するエネルギーを活用するなど、脱炭素に向けた新施設への整備を進めている。

集積所の増設については、今後の利用状況等を踏まえ検討したい。



お か だ みつ お
岡田 光男

答

問

インボイス制度の導入で免税事業者に大きな影響があると考えられるが

制度導入までに時間があり国の動向を注視していきたい

問 令和5年10月より、適格請求書等を交付、保存する「インボイス制度」が導入される。制度導入により、販売免税事業者の経営に大きな影響がでると考えるが。

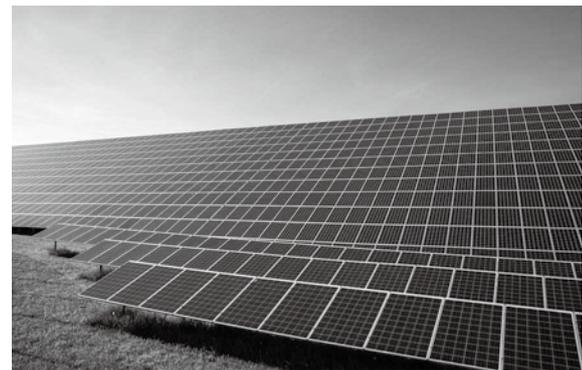
答 インボイス制度導入までの間は、免税事業者からの仕入れについても、仕入税額相当額を全額控除できる。導入後は経過措置があるが、令和11年10月からは仕入税額控除をすることができなくなり、納付する消費税額が増えてしまうことになる。

インボイス登録申請手続きは、令和3年10月に始まったばかりで、実際の制度導入までにはまだ時間があることなどから、今後、商工団体や関係団体の意見を聞きながら、国の動向についても注視していきたい。

【その他の質問】

問 気候危機は死活的な問題となっている。本市も「気候非常事態宣言」を発出すべきではないか。

答 まずは県内市町村や、全国的な取り組み状況を参考にし、調査研究を行っていききたい。



急速な普及により、環境に与える影響が懸念される太陽光パネル

問 太陽光発電により出水被害などがあるが、環境への配慮は。

答 太陽光発電事業者は、国のガイドラインに従い、適切に環境整備が講じられ、環境と調和した形での事業の実施が求められている。

問 米価が大暴落しているが、今後の米作への対策は。

答 産地交付金の活用により、麦・大豆・飼料用米等を安定的に作付け、市内農業の経営基盤の安定に向け引き続き支援していく。



ちか ひさ **近久** ひろし **寛**

問

ウォーキングコースの活用状況や整備等についての考えは

ウォーキングマップの活用促進を図り利用者の安全性確保に努める

問 コロナ禍において、さまざまな社会体育活動が制限される中、最適な運動であるウォーキングを始める方が増えている。

健康増進を図ることにより、医療費の削減にも繋がるものと考えます。

本市が推奨しているウォーキングコースの活用状況は。また、コース整備や距離標示を設置をする考えは。

答 健康づくりや生活習慣病予防のために、吉野川市食生活改善推進協議会がウォーキングマップを作成しており、市内5地区の15コースを紹介している。

ウォーキングマップの活用や運動の推進について、生活習慣病予防を目的とした各種事業において啓発を行うとともに、広報誌などで周知し、市民の皆さまが手軽に利用できるような活用促進を図りたい。

ウォーキングコースの整備については、向麻山公園北側麻名用水路沿いの市道認定区間において、平成30年度から令和元年度までにアスファルト舗装工事を行っている。

しかし、残りの中間部における未舗装区間については、幅員が特に狭

小なため、現状では舗装整備が難しい状況である。この未舗装区間については、路面の整地や地元住民との協働作業による除草や草木の伐採等の維持管理を定期的に行うことにより、利用者の安全性確保や快適性の向上に努めていきたい。

【その他の質問】

問 向麻山公園山頂崩落についての訴訟の現状は。

答 令和3年11月までに24回口頭弁論が行われている。

令和2年11月には、裁判所が選任した地盤工学の専門委員が現地調査を行い、意見書が提出されている。

問 犯罪被害者等支援条例を制定する。

答 相談内容に応じ、担当部署が窓口となり対応を図っている。

県や警察等と連携を一層強化するなど現体制の充実・強化を図り、犯罪被害者の人権に配慮した支援に努めていく。



くわ はら **栞原** いっ お **五男**

問

子ども園や学校等への不審者侵入に対する備えは

不審者対応の訓練を実施して子どもの命を守り抜く

問 他県の子ども園に不審者が侵入するという事件があったが、本市の子ども園や学校等においての不審者侵入に対する備えは。

答 市内の公立認定子ども園・保育所では、施設への侵入者による犯罪から園児を安全に守り、非常時に適切な対応をとることができるよう、具体的対処事項について定めた「不審者に対する防犯マニュアル」を策定している。不審者対応の訓練を年2回実施しており、常日頃から施設内外の巡回や防犯カメラによる不審者に対する監視を強化している。私立認定子ども園等でも、同様の体制をとっている。

小学校においては、来校者には名札を着用するなど不審者との区別を明確にし、各校独自の危機管理マニュアルを作成している。教職員は不審者侵入対応訓練を受け「さすまた」等を使用し不審者の行動を抑制し、子どもを守る手段も学んでいる。

今後、危機管理マニュアルを随時見直し、教職員が高い意識を持つ訓練に参加することで子どもを命を守り抜いていく。

【その他の質問】

問 新型コロナウイルスの3回目の接種状況は。

答 医療従事者は、12月中旬から順次接種を開始する。

問 3回目接種についての具体的内容は、今後広報やホームページで随時周知していく。

問 令和3年・4年成人式の予約状況は。

答 10月末締切時点の申込者は、令和3年対象者230人(61%)、令和4年対象者282人(79%)である。

安心して参加できるよう参加者全員にPCR検査を受検していただく。出席できない方や家族を対象に、業務委託などの方法により安定した限定ライブ配信ができないか検討している。

問 アリーナの使用状況は。また、活性化のためイベント開催時に、地元商店街等へ周知しては。

答 今年4月から10月末までの利用実績は3万7763人。

イベント等の予定は、市民プラザのホームページで周知する。



谷田 憲二 (たに けんじ)

問

答

行政手続きのオンライン化と
押印見直しについて

国の動向を見極めながら
引き続き取り組んでいく

問 平日の日中に来庁できない方
のために、行政手続きをオン
ライン化し、自宅等からパソコン
やスマホを利用して手続きができる
サービスの拡充を考えてはどうか。

答 今後、全庁にわたる手続きなどの
整合性の確認や精査を行い、可能な
ものは令和4年4月からの押印廃止
を考えている。

問 また、デジタル時代を見据えたデ
ジタル・ガバメントの実現のため
は、書面・押印・対面主義からの脱
却が喫緊の課題となっているが、本
市における押印見直しの状況は。

答 国においても、マイナンバー
カードを活用した各種行政手
続きのオンライン化を進めている。
本市のオンライン化の現状は、妊
娠の届出、水道の転居・中止届など
の7件が可能となっている。加えて、
児童手当等の現況届など14件につい
て、令和3年度中の実施に向けて取
り組んでいる。

押印の見直しについては、国の
「地方公共団体における押印見直しマ
ニュアル」に基づき、令和3年10月
に「吉野川市押印見直しの方針」を
策定し、市民等が行う各種申請書の
手続きなど、各課において手続きの
実態把握と見直しの検討を進めてい
る。



ICTタブレット
導入検討会

【その他の質問】

問 市議会ではICTタブレット
導入検討会を設置し、ICT
化の推進、災害対応等の強化に向け
て検討を始めた。

答 行政側でも検討を始める考えは。
会議用タブレット端末30台を
購入することとしている。

今後、ペーパーレス会議の運用方
法等について検討し先進自治体等の
動向も参考に調査研究を重ねていく。

議会のついで(9月～11月)

- 9/28 徳島中央広域連合議
会定例会
- 10/5 第163回徳島県市
議会議長会定期総会
(書面開催)
- 8 国道192号線整備
促進期成同盟会総会
(書面開催)
- 14 阿北特別養護老人ホー
ム組合議会定例会
- 18 阿北火葬場管理組合
議会定例会
- 19 中央広域環境施設組
合議会定例会
- 19 徳島県中央部開発促
進期成同盟会通常総
会
- 25 飯尾川・江川改修期
成会総会
- 25 飯尾川改修促進同盟
会総会
- 11/22 ICTタブレット導
入検討会
- 11/22 議会運営委員会

【人事案件】

◇次の人事案件が提出され同意しま
した。

●教育委員会委員

栗原 奈麻美 (鴨島町内原)

【議員提出議案】

●国立病院の機能強化を求める意見書

提出議員 岡田 晋
異議なしで可と決定



議会あれこれ

～質疑と質問～

質疑とは、議案等について、討論、
表決の前に疑問点をただすことをい
います。なお、質疑にあたっては、
自己の意見(賛否)を述べることは
できません。

質問とは、議案とは関係なく市政
全般について、現在の状況や将来に
対する方針・計画等について聞くこ
とをいいます。

句感よしのがわ

旧山瀬小学校体育館は昭和45年に建設されました。

これまで約半世紀にわたり、地域の教育・社会体育活動の場として親しまれてきましたが、その役目を終え、現在解体工事が行われています。

災害時の指定緊急避難場所・指定避難所となることから、新体育館には、県内小学校では初となる空調設備が導入されるほか、必要物資の備蓄スペースが確保されるなど、教育環境の充実とともに防災機能も強化されました。

木の香りいっぱいのおたかひ体育館は、これから地域の輪を広げることでしょう。



山瀬小学校新体育館(手前)と旧体育館(奥)
令和3年12月14日撮影

クイズ

〇正解はまる言葉は何でしょうか。
〇〇寺(鴨島町)



四国八十八ヶ所第11番札所の本寺は、5月になると弘法大師の手植えという五色に咲く藤で有名です。明治44年に国の重要文化財にも指定された「木造薬師如来座像」があり、本堂から南の山麓にあるミニ二十八ヶ所は散策におすすめです。ここから、第12番札所焼山寺への遍路道は「最後まで残った空海の道」として大切に保存されています。なお、四国八十八ヶ所霊場のうち、寺号の「寺」を「じ」でなく「てら」と読むのは本寺だけです。

● 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

● 応募方法
はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。応募の際に議会だよりについての感想や、「チョットひと言」添えてみませんか。

● 応募先
〒776-8611 吉野川市議会事務局
TEL(0883)2212241
FAX(0883)2212242

● 締切日 令和4年3月31日(消印有効)

チョットひと言

★孫が帰省したら、ぜひ一緒に美郷の重楽寺に参拝したいと思えます。(鈴木さま)
★重楽寺は桜が有名です。来春に訪れてみようと思っています。(井上さま)

(前回の解答)

「重楽」

あとがき

2020年1月のクルーズ船ダイヤモンドプリンセス号の乗客で確認された新型コロナウイルス感染症との戦いは、2年が経過いたしました。その間、コロナウイルスも変異を続け、デルタ株からオミクロン株へと置き換わりつつあります。

感染予防対策としてのワクチン接種は、2回目をほぼ終えて、2月から3回目の接種が始まります。この2年間は、感染拡大防止のための自粛による生活を余儀なくされ、各種イベントや学校などでの集団活動が中止や延期、また規模を縮小しての実施となりましたが、これからはコロナウイルスとの共存、いわゆる「WITHコロナ」の必要性が強く感じられます。

1月3日に、事前PCR検査や十分な感染予防対策をとって、吉野川市民プラザで成人式が行われました。昨年は延期となったので、午前中に2020年度で、午後に2021年度の成人式、午後2021年度の新成人377名、2021年度の新成人357名の皆さん、ご成人おめでとうございます。これからの吉野川市を元気で明るい街にするために、力を合わせて頑張ってくださいと思います。

私たち市議会議員も市民の皆さまの声を十分に聞き、市長を始めとする市職員の皆さんと話し合いながら、より良い吉野川市にしていきたいと考えております。

岸田 益雄

【編集委員】
委員長 岡田 光男
副委員長 谷田 憲一
委員 岸田 益雄
委員 栗原 五男
委員 阿佐 勝彦
委員 北川 麦